

## 新しい年を迎えて

園長 野田久美子

明けましておめでとうございます。穏やかな天候に恵まれた年末年始、ご家族お揃いで気持ちよく新年を迎えられたことと思います。皆様にとって、良い年となりますようお祈りいたします。

今年は丑年、十二支はもともと植物が循環する様子を表しているそうです。干支で2番目の丑年は、子年に蒔いた種が芽を出して生長する時期とされています。日々成長していく子どもたちにぴったりの年ですね。また、『牛の歩みも千里(努力を怠らなければ大きな成果を上げることができる)』という言葉があります。できることに少しずつでも取り組み、成果を出していきたいです。

昨年は、学校評価にご協力いただきありがとうございました。コロナ禍や改築工事等でご不便を お掛けしている中、全員の方に評価をいただくとともに、子育てを振り返っての感想やよりよい幼稚 園となるための建設的なご意見をお寄せいただきました。いただいたご意見の中には課題として 検討していくべき内容もあります。すぐに改善できることに取り組むとともに、来年度に向けて教育 課程を作成していく中で、ご意見をどのように生かしていくことができるか、考えを出し合ってまい ります。

教員も、自己評価を行っています。自分が頑張ったことやできたこと、皆で話し合い改善していきたいことなど、教育活動を振り返ってそれぞれが考えや意見を出します。こうした話し合いを重ねていく場が、教員の資質や保育の質を高めることにつながると考えております。

3学期は、まとめの時期です。子どもたちが、進学や進級を意識し大きくなる自分に期待をもてるよう、個々の育ちを支えていきます。年長児は、自分で考える、自分のことを進んで行う、友達の良さに気付く、友達と力を合わせる、自分の良さに気付き自信をもつことなどを育んでいきます。年中児・年少児は、自己を発揮しながら遊びや生活に取り組めるようにしていきます。

また、身支度を自分で行う、年長がやっていたことを引き継ぎやってみようとするなど、子どもたちが意欲をもって行う姿を支えていきます。

子どもたちが自分の成長を感じられる幼稚園であるよう、教職員一同力を尽くしてまいります。本年もご協力のほど、よろしくお願いいたします。

